

PTAだより

こんにちは！ 今年も雪どけが早く、校庭のスキー山もすっかりなくなり春の足音がもうすぐそこまで聞こえてきますね。
6年生はいよいよ卒業の時を迎えます。
入学したころの小さな背中が、今ではすっかり頼もしく成長しました。
たくさんの思い出を胸に、新しい世界へ羽ばたいていく姿に、私たちPTA一同も胸が熱くなります。
在校生のみなさんも、もうすぐ進級ですね。
今年度も残りわずかとなりましたが、最後まで笑顔で元気に過ごしましょう。
“岡小っ子ファイト！”
新しい春に向かって、みんなで一歩ずつ進んでいきましょう！！

Topic01

PTA活動報告のお知らせ
～第3回PTA本部・事務局会議のご報告～

保護者の皆さまへ
いつもPTA活動にご理解とご協力をいただき、ありがとうございます。3/6に開催された第3回PTA本部・事務局委員会議の内容をご報告いたします。
今回の会議では、以下の議題について話し合い、具体的な活動内容を決定いたしました。



PickUP

活動一覧

- ①交通安全見守り活動について
- ↳月1度の見守り活動ですが、何度か危険な状況を目にすることがあり、回数を協議しました。前回のはばたきでも注意喚起した内容は引き続き検証を進めてまいります。
- ②スキー授業ボランティア
- ↳たくさんの方々が参加していただきました。特に転んだ子供たちへのサポートは大変助かりました。ご協力いただきありがとうございました。
- ③次年度の活動について
- ↳内容としては概ね本年度事業を継続して行っていく。本年度の改善点などを踏まえブラッシュアップしていく。
今年度の総会も書面開催の予定。
- ④次年度の役員について
- ↳現役員の退任に伴い、役員の補充が必要です。
市P連にも出向が必要です。



- ⑤決算および次年度予算案について
- ↳次年度から、学年費の振込（学校が業者に支払うとき）を金銭事故防止の観点から、現行の現金支払いから振込にシフトしたい、それに伴う振込手数料をPTAの一般会計から支出させて欲しい旨、また、諸費引き落とし回数を減らし、保護者に一括か分割（2回）の二択で選んでもらう旨、学校から相談あり。 いずれも承認
- ↳PTA 一般会計の残高が、30万円を超える額となっている。過去の積み上げが重なってこの額になっており、単年での残額なら6万程度。
剰余金30万の使い道について、相談あり。
- 【協議】
- ・例えば、スキー学習が中止になりバスのキャンセル料が必要になった等、不測の事態が発生したときに備え、5万程度は残しておく必要がある。
- ・次年度、神楽岡小学校60周年に向けて、何か買うことは？
→コンパクトなテント、横断幕、誰か講師を招き記念の講演をしてもらうなどの案が出される。
- 【結論】他に学校で必要な物はないか確認するとともに、「60周年事業」として、20万円程度を次年度の予算に計上することを承認。

Topic02

令和7年度 旭川市学校給食物資共同購入委員会
「臨時総会」出席報告 神楽岡小学校PTA 副会長 本田 参加

11月26日(水) 15時より旭川市民文化会館にて臨時総会が開催されました。
議事まとめ

- ・給食費値上げの経緯
- 値上げ要因: 食材や加工品の価格上昇が続く給食費を据え置くと原価やエネルギー費用の確保が困難となる懸念があった。
- 見直し要因: 北海道学校給食会から想定を上回る物資価格上昇の情報があり3回目の委員会で決定した会計額の見直しが必要となった。
- 委員会の結論: 全委員が子どもたちへの安全安心な給食提供を必須と認識しつつ物価高騰下での献立作成の難しさや保護者の経済的負担の厳しさを議論し値上げ回避が不可避と結論付けた。
- ・給食費値上げの具体的内容
- 小学校の増額: 月額を現行5,500円から600円増額し6,100円とした。
- 中学校の増額: 月額を現行6,470円から600円増額し7,150円とした。
- ・給食費値上げに伴う対応
- 保護者向け対応: 保護者への丁寧な説明を行うこと。
- 公費支援の要請: 保護者の負担が過重にならないよう公費による支援を引き続き求める
- 学校給食費の値上げに関する検討経緯と決定内容ならびに関係者からの関連発言について、主な内容は以上の通りです。
- ★速報→公費支援を要請した結果、国の政策も追い風となり、2026年度現在行われている市の予算委員会において国の交付金に市が追加補助する形で、小学生のみ給食費無償化の決定がされた。（中学校は増額分のみを市で補填することにより、実質負担増を回避）



このたび、旭川市PTA連合会の理事としての任期を無事に終えることができました。在任中は、多くの皆様に支えられながら活動することができたことに、心より感謝申し上げます。

理事としての活動を通して、各学校のPTAの皆様や先生方が「子どもたちのために」という同じ思いを持って関わっていることを改めて実感しました。

会議や事業、研修などを通じて、多くの方々と出会い、学び、意見を交わす中で、PTA活動の大切さを強く感じました。

また、時には課題や悩みもありましたが、それらを皆で話し合いながら前に進めていく経験は私自身にとって大きな財産となりました。

子どもたちを取り巻く環境が変化する中で、保護者と学校が協力し合うことの重要性を改めて実感した時間でもありました。

理事としての任期は一区切りとなりますが、これからも一保護者として、子どもたちの健やかな成長を支える活動に関わっていきたいと思います。

※市P連と教育委員会の間では、子どもたちの学校生活の充実に向けて活発な意見交換が行われております。日頃の気づきやご意見がありましたら、岡小の先生方またはお近くのPTA役員までお知らせください。

神楽岡小学校PTA 副会長 東 司純



今年度のスキー補助のボランティアは、延べ48名の保護者の方にご協力いただきました。有り難う御座います。今年も無事、安全に配慮しながらスキー授業を行うことが出来ました。雪国という恵まれた環境と先生方に感謝いたします。今回私は一年生、三年生とスキーの補助を担当しましたが一年生はスキー靴やスキー板の着脱から丁寧に指導する必要がありました。しかしながら、多くの子ども達が自分で着脱が出来ており子ども達の成長の早さに感服いたしました。三年生は技術にばらつきがある為、それぞれのチームに分かれ練習を行うのですが転ぶ子も少なく、全員がリフトに乗り滑り降りることが出来ました。共通して感じたことは、事前にご自宅でスキー場に行ったり練習を各ご家庭が行っていてくれたことが、実際のスキー授業当日にしっかりと反映されていた。という事です。どうしても多くの子ども達を、限られた先生の数だけで見るのは大変ですし、事前準備があるのとないのとでは負担も大きく変わります。当日のボランティアも技術面以上に、子どもの安全や安心を守るため 来年のスキー補助のボランティアも多くの方のご参加をお待ちしております。

事務局員 諸橋 円菜

